公 下 を印

集沼

流

域

関

連

討

曲

の

H

時

会場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費

用

申

L

込

2

X

締

8

切

り

持

ち

物

問

問

13

合

わ

せ

FAX

4

4

0

8

1

0

水・定関 を用お共は 市との生道街のし水活全市 て質環体印 のれ政い保境計旛 見を人ま全の画沼 を人ま全向を流 直考口す。浸上策域

、提法件個に在

・利・

る

人

係・事

の団業

あ体所

面住名法団害法所在

体関

務

をの

5 説明今に対して 会を実 ブリッ、ご意見なして、

は提Eスへ定の

ル 投

一の参書ル投、面

の函閲に所、

覧 記

関 施 2 覧 パ し

ッ

下 覧 日水場月期ブま が第2間りず。 を • 目 月に分 曜ち 3 月 金 4 曜 日 (月) 日

公祝 文 ナー 毎 日

プ館書 南部老人公民館、 人 憩 ス ポ

市提 方

誕 中央公司 5 0 民振

時し様よる事 なジ る 絵内 ャ画在 住 ル彫の の刻芸県 品陶作外 展を開出ると 催多にす念

ま 2 す。 月 9 14 時日 (**)**(x) 午 5 日 時(金)

動 画街 読 の書 意計 見画 を 集街 ďЪ も

下号い 個 有 方 て、 り市て ツ 見 す 書

(月)だい (まず (必す野場へに話し、必いれ送所し話し、 これ、 設、番で のF置

3 出

月し

4

日

てく

]gesuido@city.yachimata 会 .lg.jp

☆下第八午2**説** 4水1街前月明 道会市 9 11 課議役時日 室 所 30 (日) 第分 1 5 庁 11 時 舎 3 30 階分

時

3

3

天

中

止

47

市

会

教

育

振

興

会を

開

催

9

R倉児ス付前月

市角址公J午時日内J駅公園R前~旧

住佐口・ひ倉時午雨

旧よ駅45

堀ど北分

田り口り

在R北園 佐8正

館興 のを 廊考 か 術作館品 休 館 5 23 を 日 (金) 開 は 」 J佐沼 **|** 受午

所佐城童

6

対集

・倉

在駅

勤北

☆社中後 4 会央 4 月 公時曜

育民ま日 3 課館で 4

6 4

申定

A ス 1

Xポ日先

Eッ午順

振後

1

1 金 着

興 5 費

課時無

・で330学原合 Fに月人の則場 Aス1 - 方、m

(方

メヘ持のみ団出人に人事住

⁾ 体**方**

日

第 15

を春

彫の

め

方 午 4 書 前 4 館 9 4 時 5 4 午 9 後 4

を •

5 邸坂 シー km 在 一小 ※ し※ ま 7 の 7 * 8携時当クユ帽歩 帯 45 日ポッ子、 電分の一ク、 き ク Þ 分の -ルは貸し出し」クサック(ノルの飲み物、タオやすい服装、靴 9 話か問 らい 9 ノル 9 -ツ振興課 才靴、 お ディ ル、)ます) 手 4 9 3 課 4 袋、 ッリ

へ 15 料 1 キ車ま荷す。 す 物 は 自 理 は だ、 さ各 を お 願

定のる内 13 法法所 人 · 事 団業 体所

〒提※さず郵場記氏 設し、置 のF置 住の提個 Aボ図所書出人事 Xッ書、式方・務 Xッ書、ク館 クロ 電話に に意も可)に、 に大力を、閲覧 に、対象、閲覧

0 か は 3 月 1 日 (金) 必 着

方

5 6 時

で 申電分 し話ま 問 ポンで ーグお ツを越振ごし 興利の 課用方

演記発

木 演

流

題念表運

内街の

1

6

5

ユ 久

= 蔵

ケ

1

シ

彐 顔 運営協議会・認知会地域包括支援センタ ·認知症初 援チーク 会 一介護保 校討委員会の委員保険地域密着型は の委員を募集 サー L

仼

を

有

年 年 3 4 月月 31 1 日日 3 年 間

ま

た

は

郵

送してくださ 支援センター

2

8

街

八 1

街

ほ

35

番

地

29

地様

域式

8

0

0

字以

内

を

添えて、

へ持参

0

包

括

応

を年

す 4

ベ月

満日

た時

1

点

で

2

月 期

日

(金)

午

後

5

時

必

着

募 八

16限市 9

7

L

7

V3

吃考方法

類

を選

委

員

会が

選

查選委

考します。

る次 5 会**償**る運険本方の令**募**2**集**令令**期** 0 議 見営被市 要和**資人人**和和 0 へ 込協保に 件 6 **格 数** 9 6 る 介 保

文書で通知します考基準に沿って審本

応募者・

本

ます

見営被市に み議険居 のある方 となどに は ななどに は 出 席 で き

選

考

基

準

考は

委員としての意欲」「

の問査

項意し選

0

高さ」「

報

る険か必提円出 レにら要出 席 ポつの事先 1 口 齢を 13 者記 9 Ž 入 祉の

> 目 識

ま

す。

1を5段階

で

「提案力」の

しい高項 7 任を福 意テ 4 4

間決各題と 域 包括支援 3 ı 1 センタ 2 0 7

家 木 久 蔵 氏

約 あ ります。

1 0

時時

30

5

間の※ご場利バで※※費 八協さ用ス来駐手無講 場車話料師 さ場通 に訳 る限要 り 乗 り 合 交はが筆、あ記 合 機 り Š わ車関れま せでをあす に来ごいの

50

思

11

5

八

街

徒 用学い ,校と で しきます つくし 0 袁

生

で 9